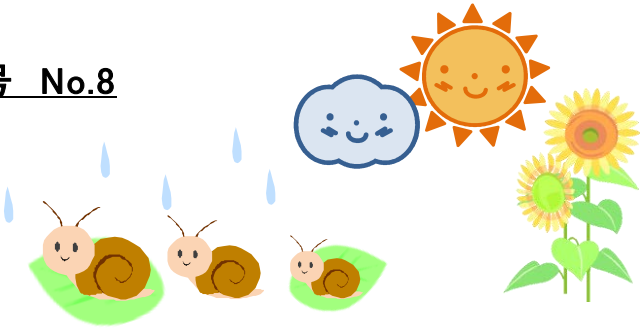
きらきらつうしん

2011年　夏号　No.8

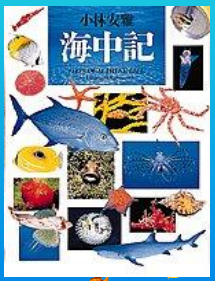


雨の季節や暑い季節には、ふかーい海のそこやとおーい宇宙の銀河をおさんぽできたらいいのにな！

えきなんすいぞくかん

海の中は”ビックリ”がいっぱい！川や池にもみんなの良く知っているいきものがたくさんいるよ！

『ぼくのわたしのすいぞくかん』
小宮　輝之／文
津田　櫓冬／絵
福音館書店
2000年（K482　コ）



『海中記』
小林　安雅／著
福音館書店
1995年（K481　コ）

夏のよぞら

見上げてごらん夏のよぞら！あなたの瞳にうつるキラキラ光るものはなーに？

『はなびのはなし』
たかとう しょうはち／さく
福音館書店 2005年（E ミト タ）

待ち遠しい夏の花火大会。そのはなび作りは、冬のうちから始まります。よぞらをいろどるはなびは何日もかけて作られるのです。「さあ、花火大会のはじまりです！」

『かこさとし・ほしのほん2 なつのほし』
かこ さとし／著
偕成社 1985年（K443 カ 2）

夏の夜は星をながめるのにとても良い季節。天の川、さそり座の星アンタレス、夏の星の大三角形や七夕まつりについてもわかりやすく解説されています。

『宇宙をみたよ！ 宇宙へ行くと、ほんとうがみえてくる』
松田 素子／文・構成 毛利 衛／監修
偕成社 2000年（K538 マ）

毛利衛さんはスペースシャトル・エンデバーの乗組員として宇宙に8日間滞在しました。宇宙船での生活や実験の様子はとても興味深く、宇宙船から見る宇宙や地球の話は感動的です。

世界中でなかよし

不思議ななかよし、楽しいなかよし、家族でなかよし！

『おっきょちゃんとかっぱ』
長谷川　摂子／文　降矢　奈々／絵　福音館書店　1997年（E　アカ　フ）
おっきょちゃんはかっぱのガータロとなかよしになり、川のそこで楽しくくらします。ある日、家のことやお母さんのことを思い出し「家に帰りたい」と思うようになりますが．．．

『まあちゃんのながいかみ』
たかどの　ほうこ／さく　福音館書店　2008年（E　アカ　タ）
短いおかっぱのまあちゃんは、かみをうーんと長くしたいと思っています。どのくらいかっていうとね、長いかみの毛でと一ってもすてきないろんなことができるくらい。

『カクレクマノミは大きいほうがお母さん』
鈴木　克美／作　石井　聖岳／絵　あかね書房　2010年（E　ミト　イ）
カクレクマノミはなかよし家族。みんなが集まってくらすすみかのイソギンチャクとはお互いに助け合っています。お母さんがうんだ卵を大切に世話をするのはお父さんの役目。

思い出の一冊

図書館のスタッフが小さいころに読んで
心にのこっている本を順番に紹介します。

元気なハチベエ、頭のいいハカセ、優しいモーちゃんの三人組が、毎日を大冒険にしてしまう人気シリーズの第一弾です。三人のにぎやかでちょっと間の抜けた活躍は、読むだけで元気がでてきます。

『それいけズッコケ三人組』那須　正幹／作　前川　かずお／絵
前川　澄枝／キャラクター監修　ポプラ社　1978年（K913　ナ）

えきなん カレンダー

6がつ

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7がつ

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8がつ

日	月	火	水	木	金	土
祭	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

□ は お休みの日
○ は 開館する祝日

災害を考えてみよう

『だだずんじゃん』
川崎 洋／詩 和田 誠／絵
いそっぷ社 2001年
（K911 カ）

この本には元気な“コトバ”がたくさん詰まっています。その中に阪神大震災で大きな苦しみを受けた子どもたちを励ます詩があります。ひどい災害が起きた時、この詩のように「早く笑顔が戻りますように」と思いやることも大切な事のひとつだと思います。

えほんの会のおしらせ

ひにち：まい月だい4木ようび
じかん：10:00～10:30
ばしょ ：キッズステーション

行事により変更する場合があります。

※ 2，3歳から5歳までのお子さま対象の読み聞かせの会です

市川市市川駅南口図書館 指定管理者 （株）ヴィアックス
〒272-0033 市川市市川南1丁目10番1号
I-Linkタウンいちかわザ・タワーズウエスト3階 047-325-6241